

公開事業評価・「オールふじみ野」未来政策会議における傍聴者アンケート

1. 回答者について(回答者 41 人)

項目		人数 (割合: %)		
性別	男性	31 人 (75.6%)		
	女性	9 人 (22.0%)		
	未記入	1 人 (2.4%)		
年齢	20 歳代以下	0 人 (0%)	60 歳代	3 人 (7.3%)
	30 歳代	2 人 (4.9%)	70 歳代	13 人 (31.7%)
	40 歳代	6 人 (14.6%)	80 歳代以上	2 人 (4.9%)
	50 歳代	12 人 (29.3%)	未記入	3 人 (7.3%)
	居住地	市内	27 人 (65.9%)	
	市外	9 人 (22.0%)		
	未記入	5 人 (12.2%)		
職業	1. 会社員	1 人 (2.4%)		
	2. 議員	0 人 (0%)		
	3. 公務員	17 人 (41.5%)		
	4. その他 (無職、自営等)	18 人 (43.9%)		
	未記入	5 人 (12.2%)		
傍聴のきっかけ	1. 市広報、HPを見て	24 人 (58.5%)		
	2. 知人の紹介	1 人 (2.4%)		
	3. その他	12 人 (29.3%)		
	未記入	4 人 (9.8%)		

※割合は、端数調整のため、必ずしも 100%にならないところがあります。

I. 公開事業評価

2. 評価人と市職員のやりとりを傍聴していかがでしたか。

1. よくわかった	11人 (26.8%)
2. どちらとも言えない	14人 (34.1%)
3. わからなかった	1人 (2.4%)
未記入	15人 (36.6%)

【理由】

1. よくわかった

- ・内容はわかりやすい。評価対象事業の選定の厳選が必要。評価項目を増やした方がよいのでは。
- ・評価人の質問内容に的確に答えられていないことが多かったのが残念。

2. どちらとも言えない

- ・Q&Aとのやり取りの中で、ピンポイントで合わないことで時間が過ぎてしまっている。
- ・かみ合わない。プロのコンサル、仕分け人は不要と考える。
- ・人によるから。
- ・もっと実態を勉強した上で、議論してほしい。
- ・答えのすれ違いが多い。

3. このような公開事業評価により事業を見直すことについてどう思われますか。

1. 非常に意義がある	18人 (43.9%)
2. あまり意義を感じない	6人 (14.6%)
3. わからない	1人 (2.4%)
未記入	16人 (39.0%)

【理由】

1. 非常に意義がある

- ・出席する人たちも段々と慣れてくるから良くなるだろう。
- ・意義はあるが、もっと内容を充実してほしい。
- ・第三者的な視点で一度事務を整理することは必要だと思う。
- ・職員に刺激を与えられる。
- ・今回、職員として傍聴してよかったのは、行政が担う役割等何かきちんとした政策視点がないと、このような場では論点が深まらないと痛感しました。
- ・一定の意義がある。市職員、議員、市民に一定の緊張感をもたらすという副次的効果もある。
- ・地域活動と生涯学習は「人づくりは地域活動に活用に注力すべき」です。何をするかは「地域の人材育成」（地域リーダーの育成）中心。

2. あまり意義を感じない

- ・行政として、長い期間執行してきた内容を約1時間の議論で判定することに無理があるのでは。

4. 1事業あたりの時間配分はいかがでしたか。

1. 長い	2人 (4.9%)
2. ちょうどよい	18人 (43.9%)
3. 短い	4人 (9.8%)
未記入 (その他含む)	17人 (41.5%)

【理由】

1. 長い

- ・ 評価者の個人的意見に費やす時間が長い。

3. 短い

- ・ 均等なので、事業によっては説明内容が理解できない場合がある。
- ・ 自治会、町会のことを評価人が知らないため。

未記入

- ・ 事業の内容（項目）によって変化も良いのでは。一律に1時間ではなくて。
- ・ 議論を深めるためには、時間不足。

5. あなたの視点(傍聴者の視点)で事業評価(判定)をするとどうなりますか。あてはまる欄に○をつけてください。また、評価に当たってのコメントがあれば記入してください。

番号	事業名称	私の事業評価(判定)						(単位:人)
		A不要	B民間化	C市実施 (再検討・縮小)	D国・県実施 (広域含む)	E市実施 (継続)	F市実施 (拡充)	評価に当たってのコメントがあれば 記入してください。
1	防犯コミュニティ事業			2		2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・議論の深まりが浅かったと思う。 ・市内犯罪が多い理由として、大型店舗等が多いとの理由をあげていたが、その内容の分析をして対処すべきだが、その取り組みについての説明がほとんどないのに失望した。もっと問題点を掘り下げて対処してほしい。
2	特定健康診査等事業			1	1	2	1	<ul style="list-style-type: none"> ・市における類似事業との関係の説明がもっとほしかった。
3	放置自転車撤去事業・自転車対策事業・ 自転車駐車場管理運営事業		1	1		1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・上福岡、ふじみ野駅の比較のデータベースを基にしてほしい。 ・ふじみ野駅周辺の扱いについて、富士見市での対応も含めたデータを作って上福岡との比較をしてほしかった。

番号	事業名称	私の事業評価(判定)						評価に当たってのコメントがあれば記入してください。
		A不要	B民間化	C市実施 (再検討・縮小)	D国・県実施 (広域含む)	E市実施 (継続)	F市実施 (拡充)	
4	町会・自治会活動等支援事業	1		2		1	3	<ul style="list-style-type: none"> ・地縁団体なのだから、市が介入するのはよくない。 ・町会・自治会の実態に、その役割の必要性の基本のわかっていない人の議論に終始した。残念。 ・質問者も回答者も実態の認識が不足の人たち同士の意見交換で、もっと実状を踏まえた議論をしてほしかった。 ・公開事業評価人は、予めもう少し勉強し、当市に酷似の市の成功例を質疑の中に入れるようにすべき。批判のみで上から目線。(コミュニティづくりは最重要課題の一つ) ・町会・自治会は自主団体であり、事業評価する必要なし。 ・町会・自治会組織活動をよく理解してもらっていることがわかった。
5	市立保育所管理運営事業・民間保育園運営事業	2	1	2	1	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・労働している母親の利益を主と考えるのが妥当と思う。 ・説明手法が不十分。 ・幼児教育・保育は、社会意識としても政治レベルでも転換・過渡期。質の維持のみ。 ・待機児童0を目指してほしい。
6	生涯学習推進事業	1	1	4		3	4	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育、社会教育と調和させるのは難しいので、もっとゆっくりやった方がよい。 ・大いに活動して市民を元気にしてほしい。 ・担当者の提案は、具体的だったと思う。 ・「図書館活動の充実」の関連・連携についての言及がどなたからもなかった。市としては、セクションが違うのでしょうか。(最後に市民評価人の中からやっと言及がありました。) ・課と市民とのチーム化が重要。

Ⅱ.「オールふじみ野」未来政策会議

6. チームAとチームBのやりとりを傍聴していかがでしたか。

1. よくわかった	15人 (36.6%)
2. どちらとも言えない	10人 (24.4%)
3. わからなかった	1人 (2.4%)
未記入	15人 (36.6%)

【理由】

1. よくわかった

- ・ 思いも基本的提案もよくわかった。
- ・ 両チームの方向性の違いがはっきりしていた。印象的だったのは、「何を選択したいのか」というコーディネーターからの意見。
- ・ 役員の方は、よく知らないで質問している。

2. どちらとも言えない

- ・ 多様な意見が聴けて良かった。
- ・ プロのコンサルを入れる必要があるのか。これからは市民の手作りで。
- ・ 議論が深まらない。
- ・ 場所がなれば、問題解決できないのかと思いました。現状をどうしたいのか。
- ・ 議論の共通基盤作りの失敗か。
- ・ どう強調し、お互い補完しあえるのかが知りたかったが、少し残念。
- ・ チームAは形式的で新鮮さに欠けていた。チームBももっと具体性を盛り込んでほしかった。

3. わからなかった

- ・ 人前で説明するのに慣れていない人が多かった。

7. このような会議により市の課題を検討することについてどう思われますか。

1. 非常に意義がある	25人 (61.0%)
2. あまり意義を感じない	3人 (7.3%)
3. わからない	1人 (2.4%)
未記入	12人 (29.3%)

【理由】

1. 非常に意義がある

- ・職員と市民と一緒に話し合うことは、非常に有意義であった。
- ・意義はあるが、これらの具体的取り組みが大きな課題です。
- ・意見を交わす場になるから。
- ・様々な人の意見を聞くことができるので。
- ・生の声が聴けて良かった。
- ・一つの結論を出すものではなく、このような色々議論して一緒に市民と行政が考えていく場が大事で、その中から知恵や共通認識がうまれていくことを期待しています。
- ・このような討論の場をタウンミーティングとしてやってはどうか。
- ・市民参加に慣れていく必要があるから。
- ・市民参加が出来る。今後も広報等で知らせてほしい。
- ・この後、市の対応が全く分からないのが気になります。福高のAチームがチームとして結論なりを出すのでしょうか。
- ・市と市民の考え方の違いが明確になる。双方提案型なので、建設的だと思う。

2. あまり意義を感じない

- ・内容に乏しい。明らかに名前負け。
- ・もう少し勉強して会議をしてもらいたい。

3. わからない

- ・ケースバイケース

未記入

- ・意義は感じるが、全体的に上辺の議論に終始したように思う。

8. この会議の時間配分はいかがでしたか。

1. 長い	11人 (26.8%)
2. ちょうどよい	16人 (39.0%)
3. 短い	1人 (2.4%)
未記入	13人 (31.7%)

【理由】

1. 長い

- ・意見が出ることは良いが、建設的な議論とは言えない感じだった。ディベート形式ならディベート形式でやった方がよい。
- ・休憩を入れるからいいのかもしれない。
- ・調和させる役の担当者が苦勞している。話が長くなるとわかりにくい。
- ・2回の投票の意味が不明。

2. ちょうどよい

- ・じっくりと時間をかけて議論することが出来てよかった。
- ・色々な意見を聞くことができた。
- ・かなり議論が尽くせたのではないのでしょうか。時間が来たから切り上げるという状況がなくて良かったと思います。

3. 短い

- ・同じ意見が集中している。もう少し質問を分離した方がよい。

9. 公開事業評価を土日に実施したことについてどう思いましたか。

1. 土日がよい	31人 (75.6%)
2. 平日日中がよい	0人 (0.0%)
3. 平日夜間がよい	2人 (4.9%)
4. その他	1人 (2.4%)
未記入	7人 (17.1%)

【理由】

1. 土日がよい

- ・市民も参加しやすいし、職員も参加もしやすい。
- ・市民、特に約70%といわれる都内勤務者が参加できる日時が良い。
- ・参集率が1番高いと思われるため。
- ・“参加”意思のある者の扱いが平等になる。
- ・勤め人も参加可能なため。
- ・参加しやすい。子供と一緒に来た方が帰ってしまいました。次回は検討してください。
- ・埼玉都民（現役）が参加できる。

4. その他

- ・ケースバイケース

10. 本日の公開事業評価・「オールふじみ野」未来政策会議を見てあなたのご感想、ご意見などございましたらご記入下さい。

- ・シティプロモーションでまちづくり（魅力づくり）とシティプロモーション（魅力の発信）とで分けた方が良かった。まちづくり（魅力づくり）でいえば、産業・観光と子育て政策とで分けなければならないし、シティプロモーションでいえば、どういった情報発信をするかがポイントなので、すべてごちゃごちゃにした議論ではもったいない。ピン트가ぼやける。
- ・今後もこのように市民と職員が腹をわって話し合い、共有化し、新しい方向性が見出していくこの行き方は継続していくべきだ。
- ・30代、40代の市民の参加を促すことが、今後重要だと思いました。おつかれさまでした。
- ・外部評価人のプロフィールや専門がわかるような資料等があれば、なお良かったと思います。
- ・子供をターゲットにした討論（提案）があったので、今回の会議に学校の教員の参加がほしかった（議論内容を直接聞いてもらうことで、教育現場に刺激を与えられれば良かった。）
- ・地域のプロデュースの根幹は、結局住む人の気持ちが一番大事だということをしみじみ感じた。今回の会議をできればライブで市内に配信したかった。（本当に皆に課題提起できれば！）
- ・福岡高校の跡地利活用で、ふじみ野市郷土資料館を柱として学びの場や、川と道をつないで、複合施設を。
- ・「話」を理解するのに気を使うので、非常に疲れました。
- ・ふじみ野市の高齢者の生活の場を考えると、認知症になっても安心して自宅で生活したい条例を考えて、福高の跡地利用ができたらいいなと参加しました。1. シニアの活用、2. 民間力の活用、3. 子育てを地域力の活用（教師、父母、いじめ問題も含めた研修）。これはと思うところは、有望な学生よりも命を大切に学生に目を向けてほしい。カジノはいらない。
- ・福高の件、次回はいつやりますか。今回の結果はどのように反映されますか。
- ・事業評価の開催時にいつも感じることですが、限られた時間内の議論の進め方の中で、素人の質問者が優位に立っていて、長年行政をしたがってきたプロの市職員がへりくだった回答している姿を見るにつけ情けない。
- ・旧福高の利活用については、散立する公共施設の集合化を視野に入れて議論してほしい。合併特例債活用のラストチャンスです。各位の尽力に期待しています。
- ・途中までフラッシュの光が気になった。
- ・未来政策会議の外部評価人の声が聞こえなかった。また、2日目の方が、テーマが具体的であり、議論が深かったと思う。
- ・以前より話の展開が前向きになってきていると思う。
- ・評価を生かせ。
- ・市民に求められるものは何か。又、対象等に異なる必要性の違いがあるため、今後、どのように進めるべきか、成果を出すにはどうしたらよいか等、考えるいい機会になるが。また、市政に関わる発想力を養わなくてはならない。
- ・昨年度、本年度を見ていますと、余りに議員の方の傍聴が少ない。議員は本会議及び委員会に出れば十分または、結果の報告を受ければ十分と考えておられるのか。それとも報酬の出ない会などに出る必要はないと考えておられるのか。ぜひこの声を議員の方に伝えてほしい。

- ・公開事業評価人（外部からの評価人）の質疑・コメントが建設的でない。昨年とまったく同じメンバーというのはいかがなものか。
- ・このようなPDCAシステムは必要だと思います。参考になりました。ありがとうございます。
- ・評価人及びコーディネーターの紹介はあったが、どのような職業、団体の人たちか。それらも紹介があっても良いのでは。
- ・役員の意見を聞いていると、あまりふじみ野市の町会・自治会組織をわかっていない。もう少し横と縦の組織を知ってほしい。